



NR1609

スリムデザイン AV サラウンドレシーバー



カラー：ブラック / シルバーゴールド

希望小売価格：90,000 円（税抜価格）

JAN コード：49-51035-06528-0（ブラック） / 49-51035-06529-7（シルバーゴールド）

発売時期：2018年6月中旬

定評のサウンドに更に磨きをかけた、最新スペックのスリムデザイン AV レシーバー
新色シルバーゴールドカラーも追加

主な特長

- **3D サラウンドフォーマット、「Dolby Atmos」、「DTS:X」に加え、DTS Virtual:X にも対応**
リビングシアターで3D サラウンドの臨場感を体感
- **さらに高音質化した7ch フルディスクリット・パワーアンプ**
実用最大出力 100W、4Ωスピーカーにも対応。高音質コンデンサーによるサウンドチューニングを実施
- **電源回路のキーパーツを大幅にアップグレード**
よりきめ細かく、表情豊かな音色と透明感が高くより広い奥行きを感じさせる空間表現力を獲得
- **4K Ultra HD / HDCP 2.2 / HDR に対応**
HDMI 8 入力/1 出力。HDR10、Dolby Vision、Hybrid Log-Gamma のパススルーに対応
- **HEOS テクノロジーを搭載した先進のネットワーク機能**
ストリーミング（Amazon Music、AWA、Spotify など）、インターネットラジオ、ハイレゾファイル再生
- **Wi-Fi、AirPlay、Bluetooth®対応**
ワイヤレスで手軽にミュージックストリーミング。2.4/5 GHz デュアルバンド Wi-Fi 対応
- **使いやすさを徹底的に追求したインターフェース**
セットアップアシスタント、日本語対応 GUI、Marantz 2016 AVR Remote アプリ

3D サラウンドフォーマット「Dolby Atmos」、**「DTS:X」** に対応

NR1609 は、新世代のオブジェクトオーディオ技術「Dolby Atmos」、**「DTS:X」** に対応。頭上も含む全方位に展開する自然な音響空間に包み込まれることにより、リスナーはあたかも映画の世界に入り込んだような感覚を得ることができます。NR1609 は[5.1.2 ch]構成、5通りのスピーカー配置に対応しています。フロントハイト、トップフロント、トップミドル、フロントドルビーイネーブルド、リアドルビーイネーブルドのいずれかをオーバーヘッドスピーカーとして使用することができます。ドルビーイネーブルドスピーカーについては、Audyssey MultEQ による自動補正に加え、天井までの高さを設定することでさらに補正の精度高めることができます。ハイトスピーカー信号を含まない従来のチャンネルベースのコンテンツも「Dolby Surround」や「Neural:X」で3D サウンドにアップミックスすることができます。



DTS Virtual:X に対応

DTS Virtual:X は、ハイトスピーカーやサラウンドスピーカーを設置していないステレオ、5.1ch、7.1ch などの環境においても、高さ方向を含むあらゆる方向からのサウンドに包み込まれるイマーシブオーディオ体験を可能にする新しいバーチャル3D サラウンドテクノロジーです。DTS Virtual:X は、DTS:X のような3D サラウンドフォーマットの信号はもちろん、ステレオや5.1ch 信号に対しても適用することができるため、既存のコンテンツも臨場感豊かに楽しむことができます。



さらに高音質化した7ch フルディスクリット・パワーアンプ

高さ105mmのスリムなボディに実用最大出力100W（6Ω、1kHz、THD 10%、1ch 駆動）のフルディスクリット・パワーアンプを搭載。サラウンドバックを含む全7チャンネルを同一構成、同一クオリティとしています。さらに、チャンネル間の温度差に起因する特性のばらつきを抑えるために、パワーアンプをヒートシンクに一列にマウントするインライン配置を採用し、つながりの良いサラウンド再生を実現しています。



ディスクリット構成であるため、回路設計およびパーツ選定の自由度が高く、Hi-Fi アンプと同様に徹底した音質チューニングを行うことができます。

NR1609 の開発においては、従来からパワーアンプ部のカップリングおよびデカップリングコンデンサーに採用しているエルナー社の高音質カスタムコンデンサーの使用割合を増やし、品種と容量も見直すことで強化された電源回路とのマッチングを図りました。



接続するスピーカーのインピーダンスは最低4Ωまで対応。サラウンドバックおよびオーバーヘッドスピーカーを使用しない場合には、フロントスピーカーをバイアンプ接続して高音質化する、または2組のフロントスピーカーを切り替えて使用することができます。

新開発カスタムブロックコンデンサー&ダイオード

アンプの性能の根幹を支える電源回路のキーパーツを大幅にアップグレード。パワーアンプ回路に電源を供給するブロックコンデンサーには新開発のエルナー社製のカスタムコンデンサー（6,800 μ F x2）を採用。さらに整流ダイオードの電流容量を10Aから25Aに向上することにより、高速かつ安定した電源供給が可能になりました。電源部の強化と同時にパワーアンプなどの周辺回路の音質チューニングを行うことによって定評ある表現力にさらに磨きをかけ、よりきめ細かく、表情豊かな音色と透明感が高くより広い奥行きを感じさせる空間表現力を獲得しました。

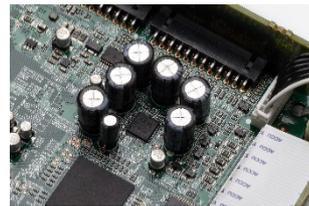


理想的な信号経路を実現する独立型セレクター/ボリューム IC

アナログオーディオ回路には入力セレクター、ボリューム、出力セレクターそれぞれの機能に特化した高性能カスタムデバイスを用いることにより信号経路を最短化。不要な回路の引き回しを排除することにより、透明感が高く情報量の豊かなサウンドを実現しています。

32bit プレミアム D/A コンバーター「AK4458VN」

上位モデルでも採用実績のある旭化成エレクトロニクス製 32bit / 8ch D/A コンバーター「AK4458VN」を搭載。新たに出力抵抗に高精度な薄膜型金属皮膜抵抗を採用し、ディテールの表現力をさらに向上させました。



32bit フローティングポイント Quad Core DSP

Dolby Atmosをはじめとするサラウンド音声信号のレンダリングやデコーディング、音場補正など負荷の大きな処理を同時に行い、高音質を実現するためには非常に高い処理能力が求められます。NR1609は、最新のQuad Core DSPを採用。高度な処理能力によって音源の持つクオリティを余さず引き出します。



高周波ノイズコントロール

DSPやネットワーク、USBなどのデジタル回路への電源供給には専用のトランスを使用し、アナログ回路との相互干渉を排除しています。また、デジタル電源回路の動作周波数を通常の約3倍に高速化してスイッチングノイズを再生音に影響の及ばない可聴帯域外へシフトしています。



シールドにより回路間のノイズの飛び込みを抑え、電源ラインに流入するノイズはデカップリングコンデンサーを用いて除去しています。エルナー社製オーディオグレード表面実装コンデンサーを採用するなど、挿入するコンデンサーの種類や定数は、サウンドマネージャーによる試聴を繰り返しNR1609に合わせて最適なものを選定し直しました。さらには基板やシャーシを固定するビスやワッシャーの種類を使用する箇所に応じて変更しグラウンドインピーダンスを最適化するなど、これまでに積み重ねてきた様々なノウハウを用いて音質をまとめ上げています。

全チャンネル同一のスクリー式スピーカー端子

すべてのチャンネルにスピーカーケーブルを確実に締め付けることができるスクリー式のスピーカー端子を採用。バナナプラグにも対応しています。リアパネルの表示と同色のケーブルラベル（付属）をスピーカーケーブルに貼り付ければ迷うことなく接続が行えます。



2.2ch プリアウト

2.2ch プリアウトを装備しているためフロントスピーカー用に外部パワーアンプを追加して音質を向上することができます。また、サブウーファーを2台接続してより厚みのある低音を再生することもできます。

Audyssey MultEQ

専用マイクによるオートセットアップ機能「Audyssey MultEQ」を搭載。最大6ポイントでの測定結果をもとに、スピーカーの距離、レベル、およびサブウーファーのクロスオーバー周波数を最適な状態に自動設定します。さらに、接続されたスピーカーとリスニングルームの音響特性を測定し、時間軸と周波数特性の両方を補正することで、ルームアコースティクスを最適化。かんたんな操作でクリアな定位、シームレスで流れるようなサラウンド効果を楽しむことができます。また、セットアップマイクを取り付けるためのマイクスタンドを付属。マイクの高さを座ったときの耳の高さに合わせて調整することで、より精度の高いスピーカーのセットアップが可能です。

Audyssey MultEQ Editor

「Audyssey MultEQ Editor」アプリには、AV レシーバー単体では設定できない詳細な調整項目が用意されているため、部屋に起因する音響的な問題に対してさらに精密なカスタマイズが可能になり、個々のユーザーの好みも反映した理想的なサウンドを実現することができます。インストーラーやホームシアターのエキスパートがこのアプリを使うことによって Audyssey MultEQ の能力を最大限に引き出すことができます。

主な機能

- スピーカー検出結果の表示と編集（スピーカータイプ、距離、レベル）
- Audyssey MultEQ によるルーム補正前後の周波数特性の比較（チャンネルごと）
- Audyssey MultEQ ターゲットカーブの編集（チャンネル・ペアごと）
- Audyssey MultEQ 適用周波数の設定（チャンネル・ペアごと）
- 高域周波数ロールオフ特性の設定（2種類）
- 中音域の補正のオン/オフ（明るいサウンド、スムーズなサウンドを切り替え、チャンネル・ペアごと）
- 補正・編集結果の保存と、保存した結果の読み込み



販売価格：2,400 円（税込）



*販売価格は、為替レートの変動により変更されることがあります。

多彩な機能

8 入力/1 出力すべての HDMI 端子が HDCP 2.2 に対応

HDMI 端子は入力 8 系統（フロント 1 系統を含む）、出力 1 系統を装備。すべての HDMI 端子がデジタル映像コンテンツの著作権保護技術「HDCP 2.2」に対応しています。

HDMI スタンバイパスルー

本機がスタンバイ状態のときでも、HDMI 入力信号をテレビに出力することができます。また本機がスタンバイ状態のときでもリモコンの入力ソース選択ボタンで本機の入力ソースを切り替えることができます。

4K Ultra HD / 60p ビデオパスルーに対応

HDMI 入力は、毎秒最大 60 フレームの 4K 映像信号に対応。4K / 60p 入力に対応したテレビと接続することで、4K 映像の高精細かつスムーズな映像を楽しめます。さらに、[4K / 60p / 4:4:4 / 24bit]や[4K / 60p / 4:2:0 / 30bit]、[4K / 60p / 4:2:2 / 36bit]などの映像フォーマットに対応し、色情報の密度と階調性のなめらかさを両立した映像表現を可能にしました。さらに、従来の HD 映像の 2 倍以上の広色域表現を可能にする「BT.2020」のパスルーにも対応しています。

4K ビデオ パスルー対応フォーマット

	24 bit	30 bit	36 bit
4K / 24p	RGB	RGB	RGB
4K / 25p	Y/Cb/Cr	Y/Cb/Cr	Y/Cb/Cr
4K / 30p	4:4:4	4:4:4	4:4:4
			4:2:2
4K / 50p	RGB	Y/Cb/Cr	Y/Cb/Cr
4K / 60p	Y/Cb/Cr	Y/Cb/Cr	Y/Cb/Cr
	4:4:4		4:2:2
	4:2:0	4:2:0	4:2:0

※フロント入力は [4K / 30p / 4:4:4 / 24 bit]、[4K / 60p / 4:2:0 / 24 bit] に対応

4K UHD
HDR / HDCP 2.2

60P

4:4:4

BT.2020

3D

HDR10 / Dolby Vision / HLG 対応

NR1609 は、映像のダイナミックレンジを拡張する新技術「HDR（High Dynamic Range）」映像信号のパスルーに対応しています。「Ultra HD Blu-ray」に採用されている HDR10 に加え、Dolby Vision、HLG（Hybrid Log-Gamma）にも対応するため、パッケージメディア、ストリーミング、放送など様々なソースで HDR 映像を楽しむことができます。

COMPATIBLE

DOLBY
VISION

HLG

HDR10

4K アップスケーリング & ビデオコンバージョン

SD/HD 規格の映像信号を、4K (3,840 × 2,160 ピクセル信号にアップスケーリングして、4K 解像度 (4K/30p) で楽しむことができます。また、コンポーネントビデオ、コンポジットビデオ信号もビデオコンバージョン機能により HDMI 端子から出力することができます。

※ コンポーネントビデオ信号は、480i および 576i 信号のみが HDMI 信号に変換されます。

HEOS テクノロジーを搭載

ワイヤレス・オーディオシステム「HEOS」のテクノロジーを搭載することでネットワーク機能を大幅に強化。セットアップ、操作は無料の HEOS アプリで誰でも簡単に。ストリーミングサービスやインターネットラジオをはじめ、ローカルネットワーク上のミュージックサーバー (NAS/PC/Mac など) や USB メモリーに保存した音源やスマートフォン、タブレット、Bluetooth®機器など、多彩な音源を再生できます。さらに同一のネットワークに接続した他の HEOS デバイスに NR1609 で再生中の音楽を配信することもできます。



音楽ストリーミングサービス、インターネットラジオ対応

Amazon Music や AWA、Spotify、SoundCloud などの話題の音楽ストリーミングサービスに対応。ストリーミングサービスでは、これまでのように自分の好きなアーティストの楽曲を選んで再生することはもちろん、最新楽曲から往年の名曲まで、音楽のジャンル、時代、その日の気分などで選べる多種多様なプレイリストが豊富に用意されているため、新たな音楽との出会いの可能性が無限に広がります。また、音楽、トーク、ニュースなど世界中のインターネットラジオも楽しむことができます。MP3、WMA、AAC フォーマットで配信されているインターネットラジオ放送に対応しています。インターネットラジオ局の検索は、「TuneIn」のデータベースからジャンルや地域、言語などをもとに簡単に行うことができます。

※ NR1609 で Amazon Music、AWA、Spotify をお楽しみいただくには各サービスの有料プランのアカウントが必要です。

5.6 MHz DSD & ハイレゾ音源対応

ミュージックサーバーや USB メモリーに保存した DSD ファイルやハイレゾ音源の再生に対応しています。DSD ファイルは 5.6MHz まで、PCM 系ファイルは 192kHz/24bit まで再生することができます。さらに、DSD、WAV、FLAC、Apple Lossless ファイルのギャップレス再生にも対応。クラシック音楽や、ライブ盤などを聴いても曲間で音が途切れることはありません。

ネットワーク / USB メモリー対応フォーマット

ミュージックサーバー / USB メモリー対応フォーマット	サンプリング周波数	ビットレート	ビット長	拡張子
WMA (Windows Media Audio)	32 / 44.1 / 48 kHz	48 ~ 192 kbps	—	.wma
MP3 (MPEG-1 Audio Layer-3)	32 / 44.1 / 48 kHz	32 ~ 320 kbps	—	.mp3
WAV	32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz	—	16 / 24 ビット	.wav
MPEG-4 AAC ^{*1}	32 / 44.1 / 48 kHz	16 ~ 320 kbps	—	.aac / .m4a / .mp4
FLAC (Free Lossless Audio Codec)	32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz	—	16 / 24 ビット	.flac
ALAC (Apple Lossless Audio Codec)	32 / 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 192 kHz	—	16 / 24 ビット	.m4a
DSD	2.8 / 5.6 MHz	—	1 ビット	.dsf / .dff



*1 著作権保護のないファイルのみ再生できます。インターネット上の有料音楽サイトからダウンロードしたコンテンツには著作権保護がかかっています。また、パソコンでCDなどからリッピングする際にWMAでエンコードすると、パソコンの設定により著作権保護がかかる場合があります。

AirPlay、Bluetooth 対応

AirPlay や Bluetooth にも対応しているため、iOS デバイスやスマートフォンの音声も高音質で楽しめます。

2.4/5 GHz デュアルバンド Wi-Fi (IEEE 802.11 a/b/g/n) 対応

NR1609 は、Wi-Fi (無線 LAN) 接続に対応しているため、設置場所に有線 LAN 環境がなくても、ネットワークオーディオ、インターネットラジオの再生やアプリでの操作が行えます。従来の 2.4 GHz 帯に加えて 5 GHz 帯にも対応し、より安定した通信が可能になりました。ルーターへの接続は、ボタンひとつでつながる「WPS」や iOS デバイス (iOS 7 以降) による設定にも対応。テレビ画面に表示されるガイダンスに沿って簡単な操作でネットワーク接続が行えます

Phono 入力装備

新たに MM カートリッジ対応の Phono 入力を装備しました。フォノイコライザーを内蔵していないレコードプレーヤーでも直接接続して手軽に楽しむことができます。

「ワイド FM」対応 FM/AM チューナー

FM/AM ラジオチューナーを搭載しておりラジオも良い音で楽しめます。95MHz までの FM ラジオの受信に対応しているため、全国で開局が進んでいる FM 補完放送「ワイド FM」を聴くことができます。また、最大で 56 の放送局をプリセット登録できます。



※ FM 補完放送 (ワイド FM) とは、AM 放送局の放送区域において、難聴対策や災害対策のために、従来の FM 放送用の周波数 (76 MHz ~ 90 MHz) に加えて、新たに FM 放送用に割当てられた周波数 (90 MHz ~ 95 MHz) を用いて、AM 番組を放送すること意味しています。

marantz®

Marantz 2016 AVR Remote

スマートフォン、タブレット用リモコンアプリ「Marantz 2016 AVR Remote」に対応。iPod touch / iPhone / iPad、Android スマートフォン、タブレット、Kindle Fire から NR1609 の操作や設定が行えます。



セットアップアシスタント

テレビ画面に表示される操作ガイドに沿って、誰でもかんたんに接続と初期設定ができるセットアップアシスタント機能を搭載。スピーカーの接続と設定、ネットワークの接続、入力機器の接続までを画像とテキストで初心者にも解りやすくガイドします。



日本語対応 GUI

HDMI 映像にオーバーレイ表示可能な日本語対応 GUI を搭載。ボリュームや入力ソース、サウンドモードなどを再生中の映像に重ねて表示するため、テレビ画面から視線をそらすことなく操作が可能です。セットアップ画面もオーバーレイ表示されるため、再生中のコンテンツを見ながらステータスの確認や設定を行うことができます。

※ 一部の 3D ビデオ、VGA などのコンピューター解像度の映像、16:9 や 4:3 以外のアスペクト比の映像の再生中にメニュー操作を行うとメニュー画面のみが表示されます。Dolby Vision 信号を再生中に本機を操作すると、表示されるメニュー画面や操作内容の色が通常と異なる場合があります。これは Dolby Vision 信号の特性により起こるもので、故障ではありません。

スマートセレクト機能

リモコン上の 4 つのスマートセレクトボタンに使用中の入力ソース、音量レベル、サウンドモードの設定などを登録することができます。次に再生するときは、登録してあるスマートセレクトボタンを押すだけで、登録されているさまざまな設定を一度に切り替えることができます。よく使う設定をスマートセレクトボタンに登録させることで、常に同じ再生環境を簡単に呼び出して楽しめます。

マルチゾーン機能 (2 ゾーン/2 ソース)

メインルームと同じソース、または異なるソースを同時に楽しめるマルチゾーン機能を搭載。メインルームが 5.1ch システムの場合はサラウンドバック用パワーアンプをゾーン 2 のスピーカーにアサインすることができます。また、ゾーンプリアウトに外部パワーアンプを接続して、ゾーン 2 のスピーカーを鳴らすことができます。

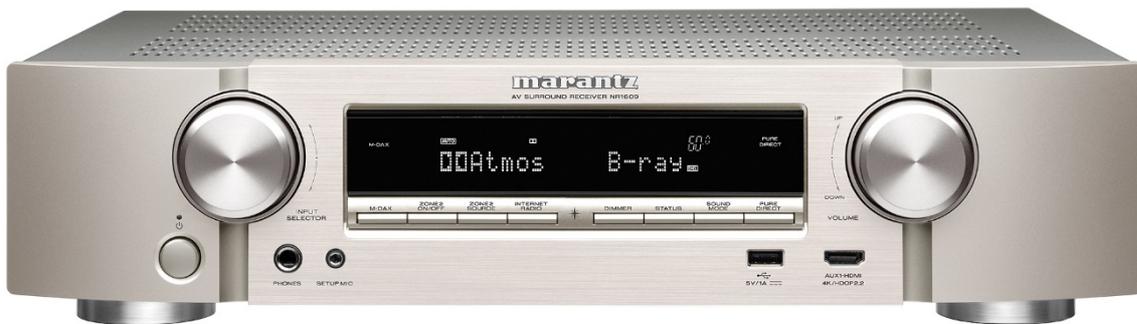
because music matters

marantz®

Others

その他の特長

ピュアダイレクト機能 / トーンコントロール (Bass \pm 6dB、Treble \pm 6dB) / 小さな音は明瞭に、急に出る大きな音は小さく抑え深夜の視聴などに便利な「Audyssey Dynamic Volume」 / 小さな音量でも臨場感を損なわない「Audyssey Dynamic EQ」 / 圧縮音源を原音に近い状態に復元する「M-DAX (Marantz Dynamic Audio eXpander) 搭載」 / 3D 映像伝送やオーディオリターンチャンネル (ARC) に対応した HDMI 端子 / HDMI コントロール (CEC) 対応 / テレビのリモコンで本機を操作できるスマートメニュー機能 / 10 分から 120 分まで設定可能なスリープタイマー / 着脱式電源ケーブル / オートスタンバイ機能



because music matters

主な仕様

定格出力 (8 Ω、20 Hz - 20 kHz、THD 0.08 %)	フロント センター サラウンド サラウンドバック / ハイト	50 W + 50 W 50 W 50 W + 50 W 50 W + 50 W
実用最大出力 (6 Ω、1 kHz、THD 10%、1 ch 駆動、JEITA)	100 W	
対応インピーダンス	4 - 16Ω	
S/N 比	98 dB (IHF-A、ダイレクトモード時)	
周波数特性	10 - 100 kHz (+1、-3 dB、ダイレクトモード時)	
HDMI 端子	入力×8 (フロント×1 を含む)、出力×1	
映像入力端子	コンポーネント×2、コンポジット×3	
映像出力端子	コンポーネント×1、コンポジット×1	
音声入力端子	アナログ×3、Phono (MM) ×1、光デジタル×1、同軸デジタル×1	
音声出力端子	2.2ch プリアウト×1、ゾンプリアウト×1、ヘッドホン×1	
その他の端子	ネットワーク×1、USB (フロント) ×1、 セットアップマイク入力×1、Bluetooth/Wi-Fi アンテナ入力×2、 FM アンテナ入力×1、AM アンテナ入力×1、 マランツリモートバス (RC-5) 入出力×1、DC トリガー出力×1	
無線 LAN (ネットワーク種類 / 周波数)	IEEE 802.11 a/b/g/n 準拠 (Wi-Fi®準拠) / 2.4 GHz、5 GHz	
Bluetooth	バージョン 3.0 + EDR 対応プロファイル A2DP 1.2、AVRCP 1.5 対応コーデック SBC 通信距離 約 30 m (見通し距離)	
チューナー受信周波数帯域	FM: 76.0 - 95.0 MHz、AM : 522 - 1629 kHz	
消費電力	250 W	
待機電力	0.2 W (通常スタンバイ) / 0.5 W (CEC スタンバイ)	
付属品	かんたんスタートガイド、リモコン (RC035SR)、単 4 形乾電池 × 2、 セットアップマイク、マイクスタンド、ケーブルラベル、 FM 室内アンテナ、AM ループアンテナ、Bluetooth / Wi-Fi アンテナ×2、 電源コード	
最大外形寸法	W440 x H105 x D378 mm (ロッドアンテナを寝かせた場合) W440 x H175 x D378 mm (ロッドアンテナを立てた場合)	
質量	8.3 kg	